ソリューション概要

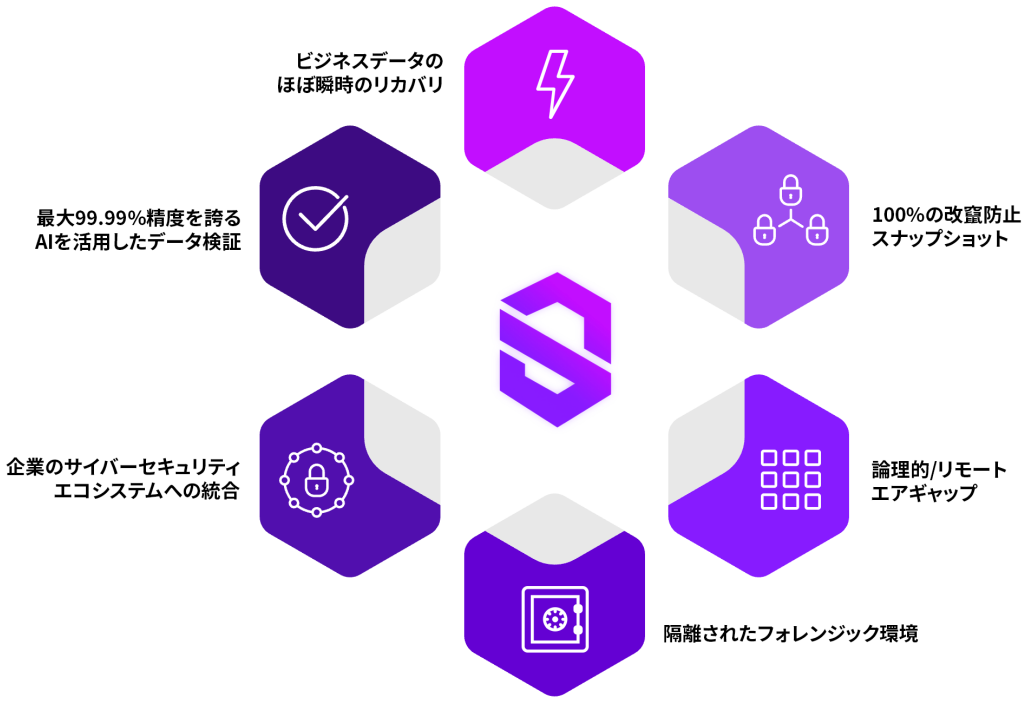
InfiniBox® NAS/File: 拡張性、可用性、パフォーマンスに優れた最高峰の非構造化データストレージ

AIなどの新興テクノロジーの台頭に伴いデータが急増する中、ストレージ業界は急速に進化しています。IDCは、2025年までに非構造データが世界中の全データの80%を占めるようになり、AIやリアルタイム分析などのワークロードに膨大な容量と高いパフォーマンスが必要になると予測しています。ただし、すべての非構造化データストレージソリューションが同じように構築されているわけではありません。多くのソリューションが複数のファイルプロトコルとNASサービスをサポートしていますが、パフォーマンスを維持しながらシームレスに拡張できるかどうかはソリューションによって大きく異なります。組織がデータの爆発的な増加に対処するには、適切なストレージアーキテクチャを選択し、容量、パフォーマンス、サイバーレジリエンス、効率のバランスを取りながら二酸化炭素排出量を削減することが重要です。

InfuzeOS™を使用したInfiniBox G4ファミリーは、さまざまなプロトコルに対応してブロックを接続できるほか、NFSやSMBなどの高速ファイルプロトコルも完全に統合されている真のユニファイドデータプラットフォームです。ユニファイドデータプラットフォームにより、ファイルとブロックのパフォーマンスを気にすることなくワークロード環境を選択できます。すべてのファイルサービスが密接に統合され、InfuzeOSのコアスタックに組み込まれてInfiniVerse®プラットフォームサービスの一部として機能し、すべてが統合されたソリューションを提供します。

InfiniBox G4は、業界をリードするエンタープライズ対応プライマリブロックストレージプラットフォームです。Infinidatのソリューションは、ファイルおよび非構造化データストレージに対する要求の厳しい多様な課題を克服できるように入念に設計され、オールフラッシュのInfiniBox SSAで最大7PBe、ハイブリッドシステムのInfiniBoxで最大17PBe超まで拡張できる卓越した機能を備えています。どちらも、フロアタイル1枚のスペースで優れたパフォーマンスと競争力のある価格を実現しています。InfiniRAID®を搭載したInfiniBoxの自己修復アーキテクチャは、100%のデータ可用性[1]を確保し、三重冗長のトリプルアクティブアーキテクチャでダウンタイムの懸念を排除します。さらに、特許取得済みの技術であるニューラルキャッシュ(Neural Cache)により、システムはワークロードに動的に適応します。60GB/秒を超える帯域幅と、35マイクロ秒というミリ秒にも達しない応答時間[2]を実現する優れたパフォーマンスが保証されており、レイテンシの影響を受けやすいアプリケーションにも対応できます。

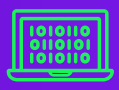
増大するサイバー攻撃の脅威を考慮し、InfiniBoxにはストレージのサイバーレジリエンスが組み込まれています。データは、ポリシーベースの改竄防止スナップショットと高速リカバリで保護されます。InfuzeOSに組み込まれたInfiniSafeテクノロジーが、すべての構造化データと非構造化データに対してエンドツーエンドのサイバーレジリエンスを提供します。InfiniSafeサイバー スタックの主な機能は次のとおりです。



ファイルストレージと共有（SMB/NFS）

データのバックアップとディザスタリカバリ

メディアストリーミング



プライベートクラウド

受賞歴を誇るInfiniSafeサイバースタックは、改竄防止スナップショット、ローカルまたはリモートのエアギャップ、隔離されたフォレンジック環境、およびほぼ瞬時のリカバリなどの強力な機能を提供します。これらの機能を組み合わせることで、サイバー攻撃から迅速にリカバリできる環境をより容易に構築できます。

InfiniSafe Automated Cyber Protection（ACP）は、データセンター全体を対象とするSIEMやSOARのサイバーセキュリティソフトウェア、セキュリティオペレーションセンター（SOC）、バックアップアプリケーションと自動サイバー検出を連携させて、イベントや脅威が検知された際に改竄防止スナップショットの作成をトリガーします。そして脅威が検知されたときには、InfiniSafe Cyber Detectionに搭載された強力なAIベースのスキャンエンジンを使用して、改竄防止スナップショットの整合性を検証できます。包括的な機械学習により、ランサムウェア攻撃やマルウェア攻撃を最大99.99%の精度で検知するため、有効であることが分かっている直近のデータのコピーをすばやく簡単に特定し、迅速かつインテリジェントな方法でリカバリできます。

拡大を続けるデジタル世界では、大量の非構造化データ（文書、画像、動画などが入り乱れ、混沌とした状態）が生成されては、保管場所も定まらぬまま蓄積されていきます。Infinidatはその問題をよく理解しており、ストレージ専門家としてこの進化する分野に参入し、未開拓の領域に秩序をもたらしたいと考えています。InfiniBoxとInfiniBox SSAは、エンタープライズ向けの多くのユースケースに最適であり、組織が直面するさまざまなファイルや非構造化データのニーズに対応します。InfiniBoxで膨大な情報を適切に処理するユースケースをいくつか紹介します。

非構造化データ / ファイルのユースケース

ファイルストレージと共有（SMB/NFS）：InfiniBoxは集中型ストレージリポジトリとして機能し、ネットワーク間でのファイルアクセスと共有を簡素化します。その結果、シームレスなデータコラボレーションが促進され、複数のユーザーがさまざまなデバイスから同時にファイルにアクセスして変更できるようになります。オフィス文書、プレゼンテーション、スプレッドシートなど、さまざまな種類のファイルを安全に保存および整理できる、理想的な文書管理プラットフォームであるといえます。

データのバックアップとディザスタリカバリ：InfiniBoxは、次世代のデータ保護およびリカバリテクノロジーによって包括的なデータ保護を提供します。重要なデータのオフサイトバックアップを作成し、局所的な障害や災害から保護します。データレプリケーション機能により、複数の場所に冗長データのコピーを作成できるため、ローカルとリモートの両方で迅速なアクセスと高可用性が確保されます。大規模なデータセットをアーカイブできる信頼性の高いソリューションでもあり、組織のポリシーに準拠した安全で長期的なデータ保持を実現します。

メディアストリーミング：InfiniBoxは、映画、音楽、写真などの膨大なデジタルメディアデータのコレクションをネットワーク経由で保存およびストリーミングできる強力なデジタルライブラリにもなります。リモートアクセス機能により、許可されたユーザーはインターネット接続のある任意の場所からメディアファイルにアクセスしてストリーミングできます。このプラットフォームにより、同僚や共同作業者の間でのメディア共有も進み、エンターテイメントおよびプロジェクト関連メディアの集中ハブが構築されます。さらに、そのパフォーマンス特性から、ビデオ監視ファイルの保存や大容量の動画ファイルの編集に適しています。

プライベートクラウド：組織はInfiniBoxを活用し、写真、ビデオ、ドキュメントなどの個人データを保存するプライベートクラウド環境を構築して、制御とセキュリティを強化できます。機密情報への安全なアクセスを確保し、権限のない第三者から保護します。このプラットフォームは複数のデバイス間でのデータ同期にも対応し、アクセスポイントに関係なく常に最新のファイルにアクセスできます。

その他のユースケース：InfiniBoxは汎用性が高く、さまざまな特殊なアプリケーションで使用できます。VMwareデータストア用の高性能ネットワーク対応ストレージとして機能し、仮想化環境を強化します。開発者は、Webベースおよびサーバーサイドの Webアプリケーションのテストと開発にこれを利用し、その速度と信頼性の恩恵を受けることができます。InfiniBoxは、高性能コンピューティング（HPC）ワークロードと、要求の厳しい計算タスク用のスクラッチスペースをサポートし、卓越したパフォーマンスを極めて広範囲で実現します。また、CSIドライバーを通じて、コンテナ化されたアプリケーションで使用される運用データに堅牢なストレージと管理を提供します。さらに、医療画像リポジトリを保存および管理し、医療業界の厳しい要件を満たす信頼性の高いプラットフォームとなります。

2025年までに非構造データが世界中の全データの80%を占めるようになり、
AIやリアルタイム分析などのワークロードに膨大な容量と高いパフォーマンスが必要になります。

IDC

まとめ

InfiniBoxは、卓越した拡張性、100%の可用性、優れたパフォーマンスを実現し、オンプレミスやハイブリッドマルチクラウドにおける現在の多様な非構造化データの管理に悩む組織にとって、信頼できるストレージソリューションとして際立つ存在です。高度な次世代のデータ保護とプロアクティブなサイバー防御/リカバリのメカニズムが統合されているため、企業は重要なデータを保存してその潜在価値を最大限に活用できます。シームレスなコラボレーションの促進からビジネス継続性の確保、要求の厳しいワークロードの加速、進化するサイバー脅威からの保護まで、InfiniBoxは単なるストレージではなく、レジリエンスと俊敏性を備え、将来を見据えたデジタルインフラであるといえます。幅広いユースケースをカバーできる柔軟性と包括的な機能性を備えたInfiniBoxは、業界をリードし、数々の受賞歴を誇るストレージソリューションとして、お客様が非構造化データ中心の世界で増え続ける需要に対応できるよう支援します。Infinidatのデータストレージで、非構造化データ管理の未来を切り拓きましょう。

[1] 100%の可用性は、Infinidatの「100%の可用性保証」に基づきます（利用規約が適用されます）。
[2] InfiniBox SSAのDRAMキャッシュからのランダムな読み取りヒットに関する社内分析に基づく数値であり、実際のパフォーマンス結果は環境によって異なります。

jp_sales@infinidat.com
SB-NASFILE-250521-JP | © 2026 Infinidat, a Lenovo company